

## 平成 27 年度総社小学校自己評価について

学校経営目標	具体的計画	今年度の達成基準	
1 心の教育の充実	① 道徳教育，人権教育を充実することにより，児童が気持ちのよいあいさつや思いやりの心を生活の中で実践することができるようにする。	・ 進んであいさつができていているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	
		・ 思いやりの心をもって生活しているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	
2 健康・体力づくり	② 健康教育・特別活動を充実することにより，児童が基本的な生活習慣を身に付けるとともに，目標をもって最後まで活動に取り組むことができるようにする。	・ 基本的な生活習慣が身に付いているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者アンケート)	
		・ 行事などに目標をもって最後まで頑張っているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員アンケート)	
3 確かな学力の向上	③ 協同学習を取り入れたり ICT 機器を活用したりすることにより，児童が進んで学習に取り組むとともに，基礎学力を身に付けることができるようにする。	・ 進んで学習に取り組んでいるという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	
		・ 授業が分かるという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	
		・ 国語と算数の単元テストで 80 点以上の児童が 80%以上である。 (教職員 アンケート)	
4 開かれた学校づくり	④ 各種の便り，ホームページの更新，学校評価，学校公開により，積極的に情報を発信する。	・ 学校から積極的に情報発信が行われているという回答が 80%以上である。 (保護者，教職員 アンケート)	
		⑤ 家庭や地域との連携を深めることにより児童の安全・安心を確保するとともに，家庭学習や読書の習慣を定着させる。	・ 登下校などの安全確保の取組を行っているという回答が 80%以上である。 (保護者，教職員 アンケート)
		・ 家庭学習を行っているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	
		・ 家で読書を行っているという回答が 80%以上である。 (児童，保護者，教職員 アンケート)	